

『二・遊・姦』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査

■アンケートの詳細

調査目的	『二・遊・姦』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『二・遊・姦』を読んだことのある20代～50代の男女17名
調査期間	2025年9月13日～2025年9月14日 2025年9月30日～2025年10月1日 2026年2月10日～2026年2月11日 2026年4月7日～2026年4月8日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/niyukan/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『二・遊・姦』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『二・遊・姦』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	3人
30代女性	0人
40代男性	6人
40代女性	7人
50代男性	0人
50代女性	1人

Q2:『二・遊・姦』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～

- ★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
- ★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
- ★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
- ★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
- ★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	6人
★★★★	10人
★★★	1人
★★	0人
★	0人

Q3:『二・遊・姦』を実際に読んだ感想を教えてください。

野球をやってるが女監督のせいで集中できない野球少年成田君。野球監督として失格です。普段は厳しい女監督だが裏では成田君の先輩の野球少年である小宮山とそういう関係になっていた。女監督がみずから小宮山を求めている姿にはドキドキしました。成田が覗いてるのを見つけた小宮山が誘う流れは最高でした。

確かに、あのプロポーションが一番のご褒美となりますね。どんなにつらい練習であろうとも、耐えることができるかも。監督が女性というのは珍しいけれど、キモイオヤジよりも全然いい。日本一を目指したくなる。昔、バレーバージョンで似たような映画はありませんでしたっけ。男って単純だから、これが一番効く。ぜひ全国に女監督の導入を。

監督のスタイルが良すぎて部員たちが困惑するという展開が、ありそうでない新鮮な内容でした。思春期の男子たちの前にこんな発育よろしいオトナの女性がいいたらどうやったって意識してしまいますよね。しかも、ユニフォームが逆に妙に魅力的になっているんですよ。小宮山がかなりのドSキャラで、監督をおもちゃにしていく展開が意外性ありました。

いつもは厳しい女監督。だけど、実はプライベートでは立場が逆転して、ため口で命令されてご奉仕をしている。そのギャップがいいですね。イラストがよくて、この作品にあっていました。白球を追いかけてきた真面目な球児がまさかの光景を目撃し、そこから始まる。って、もう野球の練習どころではなくなっているのでは。

とある野球部が舞台になっている今作ですが、めちゃくちゃ厳しいけれど美人な女監督がとても印象的なキャラクターです。しかもこの女監督はある秘密を隠していて、それが途中から明らかになる展開にも引き込まれました。その秘密に主人公も巻き込まれていき、どんどん予想できない方向に進んでいくのが面白いので、ぜひ読んでみてはいかがでしょうか。

あの魅力たっぷりの身体に気を散らされることなく練習に励むことができるようになれば、そのまま甲子園とか行ったとしてもいつも通りの実力で堂々とプレイすることができそう。女監督って実際にもいるのでしょうか。それもこれほどまでに魅力的な監督ってなかなかいないかも。そりゃ誰も手を出さないなんてはずないですよ。ね。

真面目なはずの野球部の監督はなんと女。それもこんなにも魅力的な方とは。そしてそんな監督が練習の後はまさかの球児の一人とそういう立場に。そこでの姿はとにかくいいですよ。タンクトップが少しずれて、そこにある色っぽい体。特に黒子がいい味を出してるなどと思いました。まさかの監督の秘密。とにかく気持ちを

満たしてくれる作品。

先生が無茶苦茶魅力的でした。監督としてユニフォームを着ている姿もいいんですけど、特に普通の授業中のラフな服装が個人的に好きです。スタイルはいいのに全く警戒心がないような、むしろ誘っているのではないかと思われるほどの格好にはずっとドキドキできました。

野球部の女監督と部員が一線を越えてしまうドキドキ感を味わえるのが、この作品の魅力だと思います。普段はめっちゃくちゃ厳しい監督なのに、人格が変わったように部員の言いなりになっているギャップも最高でした。そんな光景を主人公が覗き見しているのですが、読者も一緒に覗き見しているような臨場感を味わえるのでオススメです。

とある野球部で起こったとんでもない出来事を描いたこの作品は、読めば読むほどにドキドキする展開が多くなって楽しめます。野球部としては珍しく監督が女性だということも大きな伏線になっていますので、そのあたりにも注目しながら読んでいくのがオススメです。主人公が目撃した衝撃的な光景は、読んでいる方にとってかなりインパクトがありました。

チームメイトと高藤先生の密会現場を偶然目撃してしまった成田が、その後二人の行為を覗き見しているうちに自分がチームに選ばれた本当の理由を知ってしまう。その内容がまた当事者にとってはショッキングなんですけど、第三者からしたら笑ってしまうほど正直で面白いっていうね。通常ならそんな知られざる真実を知ったあとはショックのあまりそのまま立ち直れなくなるものですが、さすが野球で鍛えられているだけあって成田はすぐにメンタルを持ち直します。そして間髪入れずに高藤先生に突っ込んで彼女を飼育してしまうあたりがとてつもない。野球部男子はそのくらいタフでなくっちゃね。

小宮山のキャラがすさまじくて、かなり意外性がありました。監督の身体も必要以上に描かれてますが、これはもちろん後々意味が出てきます。憧れの監督を...という展開の中で、ポイントとなるのはやはり小宮山。お裾分けみたいにしてもらって結局欲望に負けてしまう展開は衝撃でした。バッチリタイトル回収もしてるのはさすがですね。

とにかくあまりにも監督の身体がボリュームありすぎます。こんな身体してたら部員のほとんどが集中できずに初戦敗退レベルだと思います。部活の先輩と監督が関係を結んでいて、それを偶然目撃してしまい...自分にまさか回ってくるなんて！という展開。この葛藤が意外とちゃんと描かれていて、結局堕ちてしまうんですが理由がとてつ納得できます。

一番の衝撃は、小宮山をスカウトした理由。完全に身体目当てで、監督の本性が暴かれてしまいます。小柄な男が好きという側面が暴かれて赤面してしまう監督。どんどん裏の顔が露呈していく中で、女としての面が完全に出て最後はひとつになります。憧れの監督像がどんどん崩れていくのが良かった。乱れて男を求めるだけのメスになっていきます。

汗臭い野球部の監督は、まさかのこんな若くて美しい方だとは。もう野球どころではないでしょう。この監督のためにとむしろ頑張ってしまうのでしょうか。ノックとかでゆるる体。ボールよりもそちらを目を追ってしまう。まあこんな美しい方が誰からもノーガードなわけがないですよ。まさかの立場逆転ってのもまたいいなと思います。

野球部と言えば、厳しい練習。むさくるしい空間。でもそこに女性の監督がいれば、癒されるでしょうね。というか、真面目に野球に取り組めるのか、それとも野球どころじゃなくなるのか。どちらなのでしょう。女監督の導入、難しい課題ですね。ちょっと古めかしい感じのイラストが逆にいい。グラウンドとプライベートで立場逆転ってのもいい。

監督さん、グラドル以上のわがままボディでユニフォームからも隠せていません。小宮山から手綱を引き継ぐ意識があるのかと問われ、一瞬たじろぎつつも受け入れる成田。この独特の関係性、そして責任感が作品全体の重厚感にも繋がっています。これがただの欲望だけの関係だったらここまで重くは感じないでしょう。ひとりの女の人生を背負うだけの度胸はあるのかという、想像以上のテーマでした。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス